

行事予定表 大会要項

1. ブロック編成表	1
2. 競技日程・行事予定表	2
3. 常任委員会運営組織表	3
4. 大会参加上の注意事項	4
5. 東京都高等学校体育連盟バレーボール専門部女子部規定	11・12
6. 春季大会兼関東大会予選要項	13
7. 東京都高校総体兼全国高校総体予選兼国民体育大会予選要項	14
8. 夏季大会要項	15
9. 全日本高校選手権一次予選要項	16
10. 新人選手権大会予選要項	17
11. 指導普及委員会行事予定	18
12. テーピング講習会	19
13. ビーチバレー講習会	20
14. 審判委員会行事予定	21
15. 主要連絡先案内	22
16. 練習・合宿実施届	23・24

ブ ロ ッ ク		学 校 名		加 盟 番 号	
監 督			主 将		
コ ー チ			マ ジ ネ ー ー		

東京都高等学校体育連盟バレーボール女子部
ホームページアドレス <http://hstww.jp/>

ブ ロ ッ ク 編 成 表

ブロック	所属区・市・郡・島	ブロック主任氏名・学校・電話・FAX	備 考
1	千代田・中央・港	芹川達也先生 雙葉高校 〒102-8470 千代田区六番町 14-1 TEL(3261)0821 FAX(5275)9422	
2	新宿・渋谷	勝山和之先生 学習院女子高等科 〒162-0052 新宿区戸山 3-20-1 TEL(3203)1901 FAX(3203)8783	
※ 事務局	大島・八丈・新島・三宅 神津・小笠原	神山大樹先生 都 駒場高校 〒153-0044 目黒区大橋 2-18-1 TEL(3466)2481 FAX(3466)5240	島しょ地 域は郵送
3	墨田・足立・葛飾・江戸川 江東・荒川・台東	菊地賢二先生 日本大学第一高校 〒130-0015 墨田区横網 1-5-2 TEL(3625)0026 FAX(3625)5856	
4	品川・目黒・大田	多田 稔先生 多摩大学目黒高校 〒153-0064 目黒区下目黒 4-10-24 TEL(3714)2661 FAX(3714)2632	
5	世田谷・狛江・府中・調布 多摩・稲城	大野 悟先生 松蔭大学附属松蔭高校 〒155-0031 世田谷区北沢 1-16-10 TEL(3467)1511 FAX(3481)1645	
6	中野・杉並・練馬	高橋 亘先生 宝仙学園高校 〒164-8628 中野区中央 2-28-3 TEL(3371)7103 FAX(3371)7167	
7	豊島・板橋・北・文京	吉田岳史先生 文京学院大学女子高校 〒113-8667 文京区本駒込 6-18-3 TEL(3946)5301 FAX(3946)7294	
8	立川・国立・昭島・青梅 あきる野・西多摩・東大和 福生・武蔵村山・羽村	宮田優希先生 都 立川学園 〒190-0003 立川市栄町 1-15-7 TEL042(523)1358 FAX042(523)6421	
9	国分寺・東久留米・清瀬 東村山・小平・西東京 小金井・武蔵野・三鷹	星 智晴先生 日体大桜華高校 〒189-0024 東村山市富士見町 2-5-1 TEL042(391)4133 FAX042(392)6424	
10	八王子・日野・町田	貫井直輝先生 八王子実践高校 〒193-0931 八王子市台町 1-6-15 TEL042(622)0654 FAX042(627)1101	

※事務局移転により、島しょ地域の受付先が変更になります。

令和4（2022）年度 競 技 日 程

東京都高等学校体育連盟バレーボール女子部

行 事	期 日	申 込 日	組合せ委員会	使用球	最終日会場 及び備考
総 会	4月17日(日)	4/8~4/11			未定
春 季 大 会 予 選	A日程 4月24日(日) B日程 4月29日(祝)	4/8~4/11	4月16日(土)	モルテン	未定
春 季 大 会 兼 関 東 大 会 予 選	5月1日(日)・4日(祝) 8日(日)				
東 京 都 総 体 兼 全 国 高 校 総 体 予 選 兼 国 民 体 育 大 会 予 選	5月29日(日)・6月12日(日) 6月19日(日)・6月26日(日)	5/6~5/10	5月16日(月)	モルテン	東京体育館
夏 季 大 会	8月20日(土)・21日(日)	6/27~6/29	7月 8日(金)	モルテン	8ブロックに分け、それぞれの優勝チームを決定
全 日 本 高 校 選 手 権 一 次 予 選	10月23日(日)	6/27~6/29	7月 8日(金)	モルテン	東京都総体上位16チームが参加
新 人 選 手 権 大 会 予 選	A日程 11月3日(祝) B日程 11月6日(日)	10/14~10/17	10月24日(月)	ミカサ	全日本高校選手権一次予選出場チームは本戦2日目から出場
新 人 選 手 権 大 会	11月20日(日) 2023年 1月29日(日) 2月 5日(日)				

※組合せは当部ホームページに、組合せ委員会の翌日までに掲載します。

行 事	期 日	会 場	備 考
審 判 研 究 協 議 会	4月17日(日)	未定	総会参加者
公 認 C 級 審 判 員 資 格 取 得 講 習 会	10月 8日(土)・ 9日(日)	未定	公認審判員資格取得希望者
帯 同 審 判 員 研 修 会	7月10日(日)	未定	帯同審判員及び公認C級審判資格取得希望者
テ ー ピ ン グ 講 習 会	7月10日(日)	多摩大学目黒高校(目黒)	参加費 1,000円(資料費として)当日持参
ビ ー チ バ レ ー 講 習 会	7月16日(土)・17日(日)	鶴沼サーフヴィレッジ	参加費 2,000円 当日持参
関 東 ブ ロ ッ ク 長 身 者 発 掘 合 宿	9月 2日(金)~9月 4日(日)	茨城県	
技 術 研 修 会	9月 3日(土)・ 4日(日)	未定	加盟各チームより各1名
運 動 部 活 動 指 導 者 講 習 会	9月 4日(日)	未定	加盟各チーム指導者
選 手 強 化 合 宿	11月26日(土)・27日(日)	多摩大学目黒横浜セミナーハウス(仮)	新人選手権大会出場チームより選抜された者及び関東強化合宿参加推せん者

行 事	期 日	申 込 日	会 場	備 考
関 東 高 校 女 子 バ レ ー ボ ー ル 大 会	6月 3日(金)~5日(日)	5月13日(金)	東京都	
ビ ー チ バ レ ー ボ ー ル 国 体 予 選	7月18日(祝)		未定	
全 国 高 校 総 体	7月28日(木)~8月1日(月)		徳島県	
マ ド ン ナ カ ッ プ ビ ー チ バ レ ー ジュニア女子選手権	8月11日(木)~14日(日)		愛媛県伊予市	
国 体 関 東 ブ ロ ッ ク 予 選	8月27日(土)・28日(日)		東京都武蔵野の森総合スポーツプラザ	
関 東 ジュニアビーチ バ レ ー ボ ー ル 大 会	8月20日(土)・21日(日)		茨城県阿字ヶ浦	
国 民 体 育 大 会 (ビ ー チ)	9月10日(土)~13日(火)		栃木県	
国 民 体 育 大 会 (イ ン ド ア)	10月 7日(金)~10日(祝)		栃木県	
全 日 本 高 校 選 手 権 東 京 都 代 表 決 定 戦	11月13日(日)		駒沢屋内球技場	全日本高校選手権一次予選上位4チームが参加
全 日 本 高 校 選 手 権 大 会	2023年 1月 4日(水)~8日(日)		東京体育館	

常任委員会運営組織表

部 長	清水 直樹			
副部長	多田 稔	大野 悟	三品 佳子	勝山 和之
	飯田 圭一郎	菊地 賢二	村田 孝幸	吉川 陽大
	石川 茂典			

執行委員会

評議員	高木 剛	稲葉 大輔	貫井 直輝
-----	------	-------	-------

	総務委員会	指導普及委員会	競技委員会	審判規則委員会
担当副部長	三品 佳子 吉川 陽大	菊地 賢二	大野 悟 飯田 圭一郎 石川 茂典	村田 孝幸
委員長	芹川 達也	塩谷 尚正	及川 泰徳	大西 毅
副委員長	澤田 由佳 高橋 真理子	吉田 岳史 松田 竜太郎	丸山 貴雄 糸川 勇	細井 啓太
委 員	田中 正 森川 美智恵 中島 洋子 中村 公俊 石川 周子 芝池 良太 宮田 優希 竹内 里美	小川 智子 星 智晴 川村 卓司 江原 ミナ子 高倉 千草 青木 誠 橋本 美月 中村 文哉	榎本 道子 澤田 耕一 川端 利昭 神山 大樹 曾根 一倫 川村 敏洋 山本 雄 風間 光 青谷 美佳	高橋 亘 大西 伸治 宍戸 成 高橋 知佳 竹澤 香緒 戸塚 旭 三浦 亮 加藤 雅仁 加藤 真拡 佐々木 七彩
				〈実働審判〉 江藤 幸恵 鈴木 雅英 鶴本 啓三

監 事	石川 俊彦	三木 さとみ
-----	-------	--------

大会参加上の注意事項

感染症対策を講じる試合への参加は、別途定める感染防止対策ガイドラインを守り、会場校や運営常任委員の指示に従うこと。

< 1 > 参加資格

- (1) 東京都高等学校体育連盟バレーボール女子部加盟校であること。
- (2) 年齢は、2003年4月2日以降に生まれた者とする。
- (3) 同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) 令和4（2022）年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチームであること。なお、詳細は各大会の要項を参照すること。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は大会参加を認めない。（留学生もこれに準ずる）
ただし、東京都高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (6) 留学生は、総体予選申込日までに、東京都高体連へ必要な資料を添えて登録及び出場申請を完了しておくこと。
- (7) 参加は1校1チームである。
- (8) チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (9) 部員数の不足から大会に出場できない学校の救済措置として、下記の条件の下で合同チームによる参加を認める。
 - ① 合同チームは春季大会予選、総体予選、夏季大会、新人選手権大会予選への出場を認める。他の大会への出場はできない。
 - ② 合同チームは東京都高体連に登録をし、部員数が6名に満たない2校で構成されるものとする。年度途中であっても同様とする。
 - ③ 合同チームは公立校・私立校を問わず、いずれの組合せも可とする。
 - ④ 合同チームで大会に参加する場合は、両校ともに引率責任者を必要とする。
 - ⑤ ユニフォームは統一することが望ましい。また背番号は重複しないこと。
 - ⑥ 合同チームの大会申し込みは、両チームの申込書を1つに束ね、それぞれが所属するブロック主任と競技委員長に連絡し、指示されたブロック主任校に申し込むこと。
 - ⑦ 大会参加費はそれぞれ半額とする。
 - ⑧ 合同チームは例外的な救済措置なので、どちらかのチームの部員数が6名以上になった時点で速やかに解消する。また、チームの強化を目的としない。
 - ⑨ 上記の条件に違反が判明した場合には大会参加を認めず、その後何らかのペナルティを科す場合もある。

＜2＞参加制限

- (1) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手18名とする。選手は、18名の中から試合毎に最大14名を選ぶことができる。(12名を越えて競技者を構成する場合は、2名のリベロプレーヤーを登録すること)
- (2) 試合参加には、引率責任者を必要とする。(＜4＞引率責任者及び監督の項参照)

＜3＞チーム注意事項

- (1) チームは、指定された時間までに集合しなければならない。試合会場に到着したら、速やかに本部で受付を済ませること。
- (2) 棄権をする時は、可能な限り試合前日までに会場主任に電話等で連絡すること。
(試合当日の朝、棄権が分かった場合は代表者が会場に行き連絡をする) 無断で棄権した場合には、次の大会の出場を停止する。
- (3) 試合終了の挨拶は、審判の合図で一斉に行い、あらためて審判・相手チームへの挨拶は行わないこと。速やかにベンチをあげ、次の試合に使えるようにする。
- (4) 試合が連続する場合は、原則として最大15分間の休みをとる。(15分後にプロトコール)

＜4＞引率責任者及び監督

- (1) 引率責任者は、学校長の認める当該校の教職員と部活動指導員とし、試合中は大会本部の指定した場所にいななければならない。引率責任者はベンチスタッフ(監督・コーチ・マネージャー)を兼ねることができる。
- (2) 引率責任者は、チームのすべての行動に対して責任を負う。
- (3) 監督は、当該校の学校長が認める教職員または外部指導者とする。外部指導者は、当部に登録する複数のチームの監督にはなれない。外部指導者の場合は、障害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に加入することを条件とし、試合当日に保険加入証明書(写しも可)を会場主任に提示しなければならない。
- (4) 試合開始時刻(公式練習開始時刻)までに、引率責任者が会場にいない場合は、その試合に棄権したもとして扱う。(ゲームをやらずに公式練習も含めて15分間待つ)ただし、電車事故等特別な事情が発生し、その旨を会場本部に連絡し認められた場合はこの限りでない。(その場合、ゲームは予定通り実施し、試合終了までに引率責任者が来ない時は没収試合とする)
- (5) 引率責任者及び監督の資格違反は、発見と同時にそのチームを失格にする。試合終了後に発見された場合は、相当の処置をする。コーチ、マネージャーの資格違反も同様の処置とする。(＜5＞コーチ、＜6＞マネージャー参照)
- (6) 引率責任者及び監督の変更は、大会初日の試合開始までに引率責任者・監督変更承認書(公印必要・ホームページよりダウンロード)を会場本部に提出すること。それ以後の変更は認められない。また、校務等の理由のために、学校長の承認があれば引率責任者及び監督を試合毎に変更することができる。(引率責任者・監督変更承認書を会場本部に提出すること。)

<5>コーチ

- (1) 生徒はコーチになれない。
- (2) コーチは当該校の学校長の認めた指導者で、年度当初にコーチ登録書を提出し正式に認められた者とする。
- (3) コーチの変更は、大会初日の試合開始までにコーチ変更承認書（公印必要・ホームページよりダウンロード）を会場本部に提出すること。それ以後の変更は認められない。なお、年度当初にコーチ登録をしていないチームがコーチをベンチ入りさせる場合も、同様にコーチ変更承認書を提出すること。
- (4) 作戦のためのタイムアウト、メンバーチェンジの要求はできない。

<6>マネージャー

- (1) 当該校の教職員か、生徒であること。（外部指導者、卒業生は不可）
- (2) マネージャーの変更は、大会初日の試合開始までにメンバー変更届（監督印必要・ホームページよりダウンロード）を会場本部に提出すること。それ以後の変更は認められない。
- (3) 作戦のためのタイムアウト、メンバーチェンジの要求はできない。

<7>審判

- (1) 各チームは試合に審判（主審・副審）のできる帯同審判員をかならず帯同させること。帯同させられない場合は、チームで責任をもって手配すること。
- (2) 帯同審判員は、加盟時に登録すること。
- (3) 帯同審判員は、監督、コーチ、マネージャー（生徒を除く）が兼ねてもよい。
- (4) トーナメント戦の第1試合の審判は、原則として、第3試合に出場するチームに所属する審判員が行い、第2試合以降は、その前試合の敗者チームの帯同審判員が行う。感染症対策を講じる試合設定の場合は、別途定める審判割当てに従うこと。

<8>ベンチ

- (1) ベンチにはその試合に登録した監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手14名以内が入ることができる（<2>参加制限(1)～(2)参照）
- (2) 監督・コーチ・マネージャーは、定められたワッペンを左胸につけ、監督は、記録席に一番近い席に座る。
- (3) 部旗等競技上危険なものやメガホン、ビデオカメラ等はベンチに持ち込まない。

<9>競技者の服装

- (1) 同一色・同型のユニフォームを着用し、見やすい色の番号を胸部と背部の中央につける。キャプテンマークは胸番号の下につける。

キャプテンマーク、横8cm、縦幅2cm

背番号 高さ最小限20cm、字幅は最小限2cm

胸番号 高さ最小限15cm、字幅は最小限2cm

- (2) チームの標示は、学校名または、その略字とする。特に校章、代表地区名を加えることができるが、個人名は入れてはいけない。
- (3) 競技中、相手チームに何らかの影響を与える形状、色彩は避ける。
- (4) 汗でぬれたユニフォームをセット間に着替えるときには、同色同番号のものとする。
- (5) 番号は1～18を使用する。ただし、やむをえないときは1～99までを使用する。
- (6) 高校生としてふさわしいユニフォームとし、みだりに華美にならないこと。(プレー中はシャツの裾を入れること)
- (7) リベロプレーヤーは、チームの他の競技者と明らかに違う色のユニフォーム(ユニフォームのデザインは異なっていてよい)を着用しなければならない。また、リベロプレーヤーが2名いる場合は他のチーム・メンバーと同様に2名が異なった番号をつける必要がある。
- (8) ソックスの長さ・色を統一することがのぞましい。(メーカーやデザインはその限りではない) なお、くるぶしが見える様な短いソックスは禁止とする。

<10> 試合開始前の練習

第1試合開始前のコートでの練習は、原則として下記のように行う。

- (1) 練習は登録した18名のみで行う。他の部員がコートに入ることは出来ない。
- (2) 練習については、大会ごとの参加上の注意事項に従う。
 - ア. 8時～8時30分まではアップ、パス、レシーブのみとし、ネットを使用する練習は禁止する。練習場所は指示された場所を使用すること。
 - イ. 8時30分～40分の間は、スパイク練習時間とし、8時40分～50分までをサーブ練習時間とする。(スパイク、サーブ以外の練習は行わないこと)
 - ウ. 8時50分に開始式を始める。会場主任より諸注意があり、その後試合を開始する。
 - エ. 会場により、多少の変更時間もあるので、会場主任の指示に従うこと。
- (3) 感染症対策を講じる試合設定の場合は、別途定める指示に従うこと。

<11> 試合前の手続き

- (1) チーム代表者は監督がサインしたメンバー表を前の試合の第1セット終了までに本部に提出し確認を受ける。なおメンバー表はそのまま貼りつけるので、正確に記入し、毎試合ごとに作成し本部に提出する。(※メンバー表にはリベロを含めて最大14名の選手を記入する。(リベロはリベロの欄にも記入する))
- (2) トスは試合前記録席において行なう。
- (3) 公式練習前に監督、キャプテンはメンバー表が貼りつけられた記録用紙にサインをし、監督は公式練習中にラインアップシートを記録席に提出する。

<12>公式練習

- (1) 公式練習は、サーブ権をとったチームより3分間ずつコートを使って行う。特に話し合いで両チームが合同で行なう場合は6分間とする。
- (2) 公式練習は、その試合に登録した者（<8>ベンチの項参照）のみで行う。他の部員等が、フロアーに入ることはできない。

<13>メンバーの変更・追加

- (1) メンバーの変更は、大会初日の試合開始までにメンバー変更届（監督印必要・ホームページよりダウンロード）を会場本部に提出すること。それ以後の変更は認められない。
- (2) 引率責任者、監督、コーチの変更には、引率責任者・監督変更承認書またはコーチ変更承認書（公印必要）の提出が必要である。（<4>引率責任者及び監督、<5>コーチの項参照）

<14>その他の注意事項

- (1) 審判規則委員会の申し合わせ事項をよく守ること。特にスポーツマンシップに反する言動については十分に注意すること。
- (2) 会場校に迷惑をかけないように、次の事項を厳守すること。違反した場合は次の大会の参加を停止することもある。
 - ア. 定められた時間以前に、会場に入ることを禁止する。
 - イ. 開場前に会場外での更衣、ウォーミングアップなどは禁止する。
 - ウ. 会場使用上の注意事項をよく守り、事故のないように注意すること。
 - エ. 盗難に関しては本部として責任を負いかねるので各チームで十分注意すること。
 - オ. 会場を汚さないよう、更衣室や校舎内での上履・下履の区別をすること。
 - カ. 体育館用の靴を必ず用意すること。
 - キ. ゴミは、必ず持ち帰ること。
 - ク. 先生・保護者・先輩のスリッパは各チームで用意すること。
 - ケ. 車での来場は禁止する。（応援の保護者等に周知・徹底すること）
 - コ. 大会最終日には応援の保護者などはチーム名を明記した名札をつけること。
 - サ. その他、会場校や会場主任からの注意を守ること。
- (3) その他の競技規則は、令和4（2022）年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に準じて行う。
- (4) 申込用紙に記入された個人情報、大会等当部の活動のみに使用するものであり、第三者に流用することはありません。
- (5) 感染症対策を講じる試合への参加は別途定める感染防止対策ガイドラインを確認し、会場校や運営常任委員の指示に従うこと。

<15>参加申込み

(1) 申込み場所

各所属ブロック主任校に申込み。(P 1. ブロック編成表参照)

(2) 申込み方法

各大会の申込用紙(ホームページよりダウンロード)に、必要事項を全て記入し、学校長公印を捺印し、郵送にて申込み。(各大会要項参照)

※訂正した部分にはかならず学校長印を捺印する。

※当部登録番号は永久番号なので間違えないように確認して記入すること

(3) 郵送の場合、申込期日内必着とし、それ以降は受付けない。

(4) 電話による申込みは受付けない。(島は除く)

(5) 申込書に不備のある場合は試合に参加させないことがある。

(6) 不参加の場合は、必ずブロック主任に連絡すること。

(7) 選手の参加資格(転校生・留学生など)について、よく確認すること。

<16>組合せ抽選

組合せは、定められた日・時(P 2. 行事予定表参照)・場所(原則として、学習院女子高等科)で、組合せ委員会(常任委員で構成される)が責任をもって行い、常任委員会で決定される。感染症対策を講じる試合の場合は感染症対策の観点より非公開とする。(通常の試合の場合は、各チームの代表者が抽選会に立合うことができる)
なお、組合せ結果は各大会の組合せ委員会の翌日までに掲載する。

(P 2. 行事予定表参照)

<17>表彰

春季大会・東京都総合体育大会・新人選手権大会の優勝チームには優勝カップ（持ち回り）を授与する。また、国民体育大会出場チームには出場記念カップ（持ち回り）を授与する。

各リーグ戦の各組第1位チームと春季2部大会・夏季大会・新人2部大会の第1位チームに優勝トロフィーを授与する（全日本高校選手権一次予選を除く）。また、全ての大会の第1位から第3位までのチームに賞状を授与する。

※感染症対策を講じる試合の場合は、表彰について別途定める。

優勝杯の寄贈（～2018年）

【中村杯】

中村高校バレーボール部創立20周年を記念し、多年にわたり女子体育に尽力された理事長より、東京都高体連バレーボール女子部へ斯道奨励のため中村三郎杯が寄贈されました。（昭和24年5月）

【坂本杯】

坂本郵次先生は1900年神奈川県相模湖町に生まれ、我が国スポーツ界の草創期に万能選手として活躍され、特にバレーボール競技の日本代表選手として幾多の成績を収められました。その後、バレーボール競技の普及発展に尽され、昭和48年東京都バレーボール協会会長を勇退されるに際し、東京都高校女子バレーボール競技の向上を祈念されて「坂本杯」が寄贈されました。（昭和48年4月）

【外山杯】

外山賢四郎先生は、多年にわたり、全国高体連バレーボール専門部副部長として活躍されました。特に東京都高体連バレーボール部創設に当たっても、多大なる尽力をなされ、今後、一層のご活躍が望まれましたが、学習院女子高等科在職中、昭和52年3月逝去され、ご遺族より当部の向上発展を祈念されて、「外山杯」が寄贈されました。（昭和52年4月）

東京都高等学校体育連盟 バレーボール専門部女子部規定

第1章 名称及び事務局

第1条 本専門部は東京都高等学校体育連盟バレーボール専門部女子部と称する。

第2条 本専門部の事務局は部長指定の高等学校におく。

第2章 目的

第3条 本専門部は東京都高等学校体育連盟の規約に基づき、関係団体と提携し、都内高等学校および中等教育学校後期課程におけるバレーボールの健全な発展を図ることを目的とする。

第3章 事業

第4条 本専門部は第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 高等学校バレーボール女子競技会の開催
2. 高等学校におけるバレーボールの技術研修会・審判講習会の開催。
3. 関係諸団体との連絡。
4. その他本専門部の目的達成に必要な事項

第4章 組織

第5条 本専門部は東京都高等学校体育連盟規約第6条によって組織する。

第6条 本専門部は都内各高等学校および中等教育学校後期課程バレーボール女子部をもって組織する。

第5章 役員

第7条 本専門部には次の役員をおく。(各専門部によって異なる)

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 部長1名 | 4. 常任委員若干名 | 6. 顧問若干名 |
| 2. 副部長若干名 | 5. 監事若干名 | 7. 参与若干名 |
| 3. 評議員若干名 | | |

第8条 部長及び副部長は専門部総会で推挙し、東京都高等学校体育連盟理事会の議を経て、東京都高等学校体育連盟会長がこれを委嘱する。

1. 部長は本専門部を代表し、会務を統括する。
2. 副部長は部長を補佐し、部長に事故あるときはその職務を代行する。
3. 評議員は常任委員会において推挙し、本専門部総会の推薦により部長がこれを委嘱する。評議員は本専門部の重要事項を審議する。

4. 常任委員は加盟校の当該顧問と高等学校および中等教育学校後期課程バレーボール女子関係教職員より選出し、常任委員会において推挙し部長がこれを委嘱する。
5. 監事は常任委員会総会において推挙し、本専門部総会の推薦により部長がこれを委嘱する。監事は本専門部の事業及び経理全般を監査指導する。
6. 顧問・参与は常任委員総会において推挙し、本専門部総会の推薦により部長がこれを委嘱する。顧問・参与は本専門部の運営に関して部長の諮問に応ずる。

第9条 役員の任期は2ケ年とする。但し再任は妨げない。補欠によって就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第6章 会 議

第10条 本専門部には次の会議をおく。(各専門部によって異なる)

1. 総会
2. 常任委員会
3. 評議員会

第11条 本専門部総会は年1回部長が招集し、次の事項について審議する。

1. 事業に関する事項
2. 決算の承認及び予算に関する事項
3. その他の重要な事項

第12条 常任委員会は部長・副部長・常任委員・評議員により構成され、部長がこれを招集し、本専門部の会務を審議し執行する。

第7章 会 計

第13条 本専門部の経費は加盟費（7,500円）並びに大会参加費及び補助金・寄付金・その他の収入をもってあてる。

第14条 本専門部の予算、決算は本専門部総会の議を経て、東京都高等学校体育連盟理事会の承認を得るものとする。

第15条 本専門部の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第8章 付 則

1. 部長は常任委員の承認を経て本部会の運営に関する細則を定めることが出来る。
2. 本専門部の規定の改正は、常任委員会の発議により本専門部総会の議を経ることが必要である。
3. 本専門部の規定は2019年4月1日より改正施行する。

大会要項

〔I〕春季大会予選・春季大会兼関東大会予選要項

東京都高体連バレーボール女子部

1. 大会期日 予選 A日程 4月24日(日) B日程 4月29日(祝)
本戦 5月1日(日) 5月4日(祝) 5月8日(日)
2. 会場 未定
3. 参加資格 令和4(2022)年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチームであること。
4. シード 前年度新人選手権大会の上位16チームをシードする。
5. 申込方法 4月8日～11日(申込期日内必着) 郵送にて申込
6. 申込場所 各所属ブロック主任校
7. 参加費 予選 7,500円
本戦 7,500円
8. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日(4月17日)までに当部ホームページに掲載する。
9. 注意事項
 - (1) 予選の方法に関しては感染症拡大状況を常任委員会で判断し、安全に運営できる方法で行う。予選しか出場できないチームは申込みことはできない。リーグ戦の形を採用した場合、1試合でも棄権したチームは、全試合を棄権したものとする。(没収試合も同様とする)
 - (2) 本戦の方法はトーナメント方式で行う。
本戦第3日目に決勝まで行う。(順位決定戦の有無については未定)
第2日目の最終試合において上位8チームに負けたチームは、第3日目に関東大会出場を決める決定戦を行う。(試合形式は未定)
 - (3) 申込みメンバーは18名であるが、試合にでられるのは、各試合とも14名である。試合毎にエントリーすること。
 - (4) 申込み用紙に、必要事項を全て記入し、学校長の公印を捺印する。特に、ブロック欄および体育館使用の可否欄は正しく記入する。
 - (5) 合同チームが参加する場合、予選を通過しても本戦に出場することはできない。
 - (6) 関東大会に推薦するチームは上位8チームと決定戦による上位6チームの14チームである。なお関東大会は6月3日(金)～6月5日(日)東京都にて行われる。
 - (7) 2部大会実施の可否については感染症拡大状況を常任委員会が判断し、申込期日前に当部ホームページにて周知する。

〔Ⅱ〕東京都高校総合体育大会兼全国高校総合体育大会予選兼国民体育大会予選要項

東京都高体連バレーボール女子部

1. 大会期日 5月29日(日) 6月12日(日)・19日(日)・26日(日)
2. 会場 最終日会場については東京体育館で行う。
3. 参加資格 令和4(2022)年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチーム及び選手であること。
4. シード 春季大会の成績により上位16チームをシードする。
シードチームは第2日目より試合に参加する。
5. 申込方法 5月6日～10日(申込期日内必着) 郵送にて申込
※申込書に選手の個人IDナンバーを必ず記入して申し込むこと。
6. 申込場所 各所属ブロック主任校
7. 参加費 7,500円
8. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日(5月17日)までに当部ホームページに掲載する。
9. 注意事項
 - (1) トーナメント方式で行う。
 - (2) 第1日目はシードされた16チーム以外のチームで試合を行う。
 - (3) 第2日目にシードされた16チームを加えて上位16チームを残す。
 - (4) 第3日目に上位16チームが試合を行い、上位4チームを残す。
 - (5) 第4日目に上位4チームでリーグ戦を行う。(5位から16位のチームは順位決定戦を行う)
 - (6) 本大会の上位2チームを全国高校総合体育大会の代表とする。
 - (7) 本大会の上位16チームは全日本高校選手権一次予選の出場権を得る。
 - (8) 本大会は国民体育大会出場選手(出場校)の選考もかねる。
 - (9) 本大会は「給水の為のタイムアウト」を採用する。
(どちらかのチームが13点目を得た時に30秒の給水タイムを設ける)

〔Ⅲ〕 夏季大会要項

東京都高体連バレーボール女子部

1. 大会期日 8月20日(土)・21日(日)
2. 会場 未定
3. 参加資格 令和4(2022)年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチームであること。
東京都高校総体兼全国高校総体予選兼国民体育大会予選の上位16チームを除く加盟全チーム。
4. シード 東京都高校総体兼全国高校総体予選兼国民体育大会予選の成績により、17～32位の16チームをシードする。
5. 申込方法 6月27日～29日(申込期日内必着) 郵送にて申込
6. 申込場所 各所属ブロック主任校
7. 参加費 7,500円
8. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日(7月9日)までに当部ホームページに掲載する。
9. 注意事項
 - (1) 8ブロックに分けてトーナメント方式で行う。
 - (2) 第1日目に各ブロックの8チームを残す。第2日目に各ブロックの優勝を決定する。
(3位決定戦は行わない)
 - (3) 本大会は「給水の為のタイムアウト」を採用する。
(どちらかのチームが13点目を得た時に30秒の給水タイムを設ける)
 - (4) 大会参加上の注意事項をよく確認して間違いのないようにすること。

〔IV〕全日本高校選手権一次予選要項

東京都高体連バレーボール女子部

1. 大会期日 10月23日(日)
2. 会場 未定
3. 参加資格 令和4(2022)年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチーム及び選手であること。東京都高校総体兼全国高校総体予選兼国民体育大会予選の上位16チーム。
4. シード 東京都高校総体兼全国高校総体予選兼国民体育大会予選の成績により、上位チームをシードする。
5. 申込方法 6月27日～29日(申込期日内必着) 郵送にて申込
※申込書に選手の個人IDナンバーを必ず記入して申し込むこと。
6. 申込場所 各所属ブロック主任校
7. 参加費 7,500円
8. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日(7月9日)までに当部ホームページに掲載する。
9. 注意事項
 - (1) トーナメント方式で行い、上位4チームまでを決定する。
 - (2) 本大会の上位4チームは、全日本高校選手権東京都代表決定戦に出場権を得る。
 - (3) 全日本高校選手権東京都代表決定戦は11月13日(日)に実施する。
 - (4) 全日本高校選手権大会の東京都代表は、第1代表、第2代表、開催地代表の3チームである。
 - (5) 大会参加上の注意事項をよく確認して間違いのないようにすること。

〔V〕 新人選手権大会要項

東京都高体連バレーボール女子部

1. 大会期日 予選 A日程 11月3日(祝) B日程 11月6日(日)
本戦 11月20日(日), 2023年1月29日(日), 2月5日(日)
2. 会場 未定
3. 参加資格 令和4(2022)年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、高校女子として有効に登録されたチームであること。
1・2年生で構成された全加盟チーム。
4. シード 全日本高校選手権一次予選に出場した16チームをシードする。
夏季大会の各ブロック優勝校を17～24位の位置に入れる。
夏季大会の各ブロック準優勝校を25～32位の位置に入れる。
5. 申込方法 10月14日～17日(申込期日内必着) 郵送にて申込
6. 申込場所 各所属ブロック主任校
7. 参加費 予選 7,500円
本戦 7,500円
8. 組合せ発表 組合せ委員会の翌日(10月25日)までに当部ホームページに掲載する。
9. 注意事項
 - (1) 予選の方法に関しては感染症拡大状況を常任委員会で判断して、安全に実施できる方法で行う。予選しか出場できないチームは申込みことはできない。リーグ戦の形を採用した場合、1試合でも棄権したチームは、全試合を棄権したものとする。(没収試合も同様とする)
 - (2) 本戦の方法はトーナメント方式で行う。
シードされている16チームは本戦第2日目から試合を行う。
 - (3) 申込みメンバーは18名であるが、試合にでられるのは、各試合とも14名である。
試合毎にエントリーすること。
 - (4) 申込み用紙に、必要事項を全て記入し、学校長の公印を捺印する。特に、ブロック欄および体育館使用の可否欄は正しく記入する。
 - (5) 合同チームが参加する場合、予選を通過しても本戦に出場することはできない。
 - (6) 2部大会実施の可否については感染症拡大状況を常任委員会が判断し、申込期日前に当部ホームページにて周知する。

指導普及委員会行事予定

〔1〕技術研修会

日 時	9月 3日(土) 14時～17時30分 9月 4日(日) 9時～17時
場 所	未 定
参加資格	各チームの代表選手1名
参加費用	100円(傷害保険)
申 込 み	夏季大会の各会場主任へ8月21日までに申込み。 申込用紙はホームページよりダウンロードしたものを使用する。 郵送の場合は 日体大桜華高校 星 智晴先生 宛 〒189-0024 東村山市富士見町2-5-1 Tel 042-391-4133

※ 参加選手は校医の診断を受けてください。

〔2〕運動部活動指導者講習会

日 時	9月 4日(日)
場 所	未 定
参加資格	加盟校顧問及び指導者
参加費用	無 料
申 込 み	夏季大会の各会場主任へ8月21日までに申込み。 申込用紙はホームページよりダウンロードしたものを使用する。 郵送の場合は 日体大桜華高校 星 智晴先生 宛 〒189-0024 東村山市富士見町2-5-1 Tel 042-391-4133

〔3〕選手強化合宿

- 日 時 11月26日(土)・11月27日(日) 1泊2日
- 場 所 多摩大学目黒横浜セミナーハウス(仮)
- 参加資格 新人選手権大会の出場チームより選抜された選手及び当部より
関東地区強化合宿に参加を推薦された選手。
- 参加費用 都協会強化費より支払う(未定)
- 申込み 11月20日(日)新人選手権大会の1日目 ベスト4のチームは別
途申し込みをする。
都立大崎高校 高倉 千草先生(郵送可)
- ※ 参加する選手は、新人選手権大会各会場主任へ仮申込書を提出する。
- ※ 問い合わせ先 都立大崎高校 高倉 千草先生 宛 Tel 03-3786-3355

テーピング講習会

- 日 時 7月10日(日)
- 場 所 多摩大学目黒高校(目黒)
- 参加資格 各チームのマネージャー、部員、コーチ、顧問
- 参加費用 1人 1,000円 当日受付にて徴収する。
(各学校何名参加しても1人につき1,000円です)
- 申込み ホームページよりダウンロードした申込用紙に必要事項を記入の上
夏季大会の申込6月27日(月)～29日(水)にブロック主任に申
込む。各学校何名申し込んでも構いません。

ビーチバレー講習会

- 日 時 7月16日(土)・7月17日(日)
- 場 所 神奈川県藤沢市鵜沼サーフヴィレッジ
- 参加資格 各チームの部員
- 参加費用 1人2,000円 当日受付にて徴収する。
- 申込み 申込用紙に必要事項を記入のうえ、7月1日までに下記宛てにFAX・郵送する。
- (FAXの場合は、参加当日に申込用紙を提出する。)
- 各学校何名でも参加可能。
- 参加日は、16日(土)・17日(日)のどちらかで申し込むこと。
- 都立狛江高校 橋本 美月先生 宛
- 〒201-8501 狛江市元和泉 3-9-1
- Tel 03-3489-2241 Fax 03-3489-9312
- 備 考 第26回ビーチバレー女子ジュニア日本選手権、第5回関東ビーチバレージュニア選手権(茨城県阿字ヶ浦)、第77回国民体育大会(栃木県)ビーチバレー競技の東京都代表の選考は7月18日(祝)に行う。

審判委員会行事予定

〔1〕 審判研究協議会

期 日 4月17日(日) 総会終了後
場 所 未 定
対 象 総会参加者

〔2〕 日本バレーボール協会公認C級審判員資格取得講習会

期 日 10月 8日(土)・ 9日(日)
場 所 未 定
対 象 公認審判員資格取得希望者 ※高校生は除く。
申 込 み ホームページよりダウンロードした申込用紙に必要事項を記入の上
9月16日(金)までに下記宛てにFAXで申し込む。
申込み先 和光高校 細井 啓太先生 宛 Fax 042-734-3410
各学校何名申し込んでも結構です。
受 講 料 3,000円(合格者は、ワッペン・事務手数料 2,100円必要)

〔3〕 帯同審判員研修会

期 日 7月10日(日)
場 所 未 定
対 象 帯同審判員及び公認C級審判員資格取得希望者
申 込 み ホームページよりダウンロードした申込用紙に必要事項を記入の上
6月24日(金)までに下記宛てにFAXで申し込む。
申込み先 和光高校 細井 啓太先生 宛 Fax 042-734-3410
各学校何名申し込んでも結構です。

〔4〕 日本バレーボール協会公認B級審判員認定審査会

期 日 未 定
場 所 未 定
対 象 日本協会公認C級審判員資格保持者で、審判活動を熱心にしており、
当部が責任を持って推薦できる人物。
さらに、取得後も幅広く活動していく意欲のある方は下記に申し出
ること。
都立田無高校 大西 毅先生 宛 Tel 042-463-8511

主 要 連 絡 先

◎東京都高体連バレーボール女子部事務連絡先

- 総務・庶務 (芹川 達也先生)
雙 葉 高 校 ☎03-3261-0821
- 総務・会計 (澤田 由佳先生)
東洋大学京北高校 ☎03-3816-6211
- 競 技 (及川 泰徳先生)
都立千早高校 ☎03-5964-1721
- 審 判 (大西 毅先生)
都立田無高校 ☎042-467-8511
- 指 導 普 及 (塩谷 尚正先生)
東 京 高 校 ☎03-3750-2635
- 東京都高等学校体育連盟バレーボール女子部事務局
都立駒場高校 神山 大樹先生 ☎03-3466-2481

◎（公益財団法人）日本バレーボール協会

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷1-30-8 ☎03-5786-2100
ダヴィンチ千駄ヶ谷内 FAX03-5786-2109

◎（公益財団法人）全国高等学校体育連盟バレーボール専門部

〒573-0121 枚方市津田北町2-50-1 ☎072-858-7003
大阪府立枚方津田高校内 FAX072-858-5919

◎（公益財団法人）東京都バレーボール協会

〒170-0013 豊島区東池袋1-28-1 ☎03-3984-3808
タクトT・Oビル403号 FAX03-3987-0227

◎東京都高等学校体育連盟

〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第二本庁舎15階南側
☎03-5320-7470
FAX03-5388-1733

企業施設を利用しての合宿について

高体連バレーボール部の加盟チームは、選手勧誘の秩序正常化のために企業施設を利用して合宿・合同練習を行う場合に都道府県の内外の施設を問わず事前に届出を提出することを義務とする。

右のページの合宿願い（届）に記入の上、合宿・合同練習を行う企業に提出し、その写し（コピー）を東京都高体連バレーボール専門部に提出すること。

提出書類	作成者	提出先
①「合宿実施願い（届）」	高校チーム	合宿先企業
②「合宿実施願い（届）」の写し	高校チーム	東京都高体連女子部
③「合宿報告書」	合宿先企業	日本バレーボール協会

「合宿実施願い（届）」の写しの提出先

〒153-0064

東京都目黒区下目黒4-10-24

多摩大学目黒高校 多田 稔先生 宛

年 月 日

殿

(利用施設企業名)

実施学校名 _____

監督氏名 _____

合宿実施願い(届)

下記内容で企業を利用しての(合宿・合同練習)を実施いたしますのでお届けします。

実 施 届					
参加人員	男・女	1年	2年	3年	全体
		人	人	人	人
引率責任者			指導者		
利用施設名	TEL				
期 間	月 日	~	月 日	泊数	
経 費	1人当たり				円
	内訳	交通費			円
		宿泊費			円

上記内容で貴施設を利用して(合宿・合同練習)願いが提出されましたので許可致しました。ご指導をお願いいたします。

高等学校長 _____ 印

